

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	3082	(H.24)No.	3082
-----------	------	-----------	------

事務事業名	着地型観光事業促進支援事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	観光交流室	永岡 良仁	

会計区分	事業コード	363510
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 商工費	観光振興対策費	
項 商工費	(小事業名)	
目 観光費	着地型観光事業促進支援事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	5	都市産業の振興
	施策	2	観光
	小施策	1	魅力ある観光地づくり
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
管理運営に多大な経費を要する温泉施設等を有する事業者の事業継続を支援し、名張市の着地型観光の促進を図る。
事業内容
温泉施設等を有する事業者に対し支援を行うことにより、名張市の観光事業の中心となる着地型観光への取組促進を図る。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	着地型観光事業促進支援事業補助金(2施設)				

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
<b>直接事業費</b>	797千円				
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他( )					
一般財源	(0) 797	0	0	0	0
人工数					
職員	0.20人				
臨時職員等					
<b>概算人件費</b>	(0千円) 1,540千円	0千円	0千円	0千円	0千円
<b>+ 総事業費</b>	(0千円) 2,337千円	0千円	0千円	0千円	0千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
温泉事業者と旅行会社等が連携し、名張市の観光資源を取り入れた体験型観光ツアーなど魅力ある観光商品をつくり出すことで、観光客の滞在型・体験型ニーズに応えた。	この事業による支援終了後も事業者が引き続き滞在型・体験型メニューを創出していく必要がある。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	複数の観光資源を組み合わせ、滞在に繋げていく着地型観光事業を促進することで、新たな観光メニューが生まれ、観光地の魅力向上に繋がる。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している( 実践内容を記載 )	赤目四十八滝渓谷保勝会(忍者の森)、赤目四十八滝キャンプ場、青蓮寺湖観光村など観光関連事業者と連携を密にし、新たな着地型観光商品を創出した。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
着地型観光事業に寄与できる温泉または温浴施設を有する宿泊施設に対し、平成22年度～平成24年度の3年間、緊急的に経済支援を行った。	名張市産業振興ビジョン